基幹教育センターニュース

No. 20 2025 年 3 月

本学における基幹教育センターの意義と役割

基幹教育センター 准教授 境 優-

基幹教育センターに着任してから、早いもので 3 年となりました。センター長の江藤徹二郎先生をはじめセンタースタッフの皆様には、日頃より熱心なご指導と温かいご鞭撻を賜り、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

昨年度に引き続き実施したリメディアル演習では、学習に困難を抱える学生に対して学び直しの機会を提供することができ、その結果、学力向上に繋がったと考えられる事例をいくつか確認できました。この良い流れをさらに発展させるため、今年度は新たに SA の学生を多数雇用し、基礎科目に加え専門科目への対応も充実させました。また大学院入試対策も行い、複数の学生を合格に導くこともできました。これらの事例は非常勤講師、SA 一丸となって取り組んで得られた成果であり、改めてスタッフの皆様のご尽力に感謝するものであります。

しかしながら、学習支援を必要とする全ての学生に対して、十分な成果を上げられたとは言えません。来年度に向けて、全ての学生がより質の高い演習を受けられるよう、指導する立場として内容をさらに精査し、研 鑽を積んでいきたいと考えております。

また、各学科の必修科目との連携を試みる取り組みも継続して実施しております。多くの学科において、専門科目を学ぶ上で、入学年次に履修する数学や物理学の内容を理解していることが不可欠であると考えられるなか、センターとしても、各学科の学生が専門知識を習得する上で必要となる基礎知識の一端に触れることができました。これからもこの取り組みをより一層深めることによって、学生一人ひとりの状況に合わせた、よりきめ細やかな指導が可能になると確信しております。そのためにも、今後とも皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年度 指導光景



今年度は、従来の非常勤講師陣に加え、SAの学生を8名体制に増やし、特に専門科目を中心に指導にあたってもらいました。

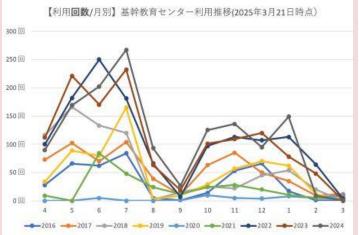
ユーザーの学生からは「先輩に直接試験のコツ が聞けて助かる」「課題のまとめ方などを教えても らえる」など、多数の好意的な感想を頂きました。

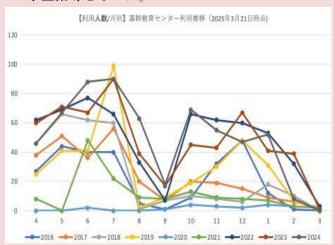
来年度も同様に、SA はカウンターに在席し、後輩の皆さんの質問を随時受け付けます。

多くの皆さんのご利用をお待ちしております!

基幹教育センター 2024 年度利用者(人数・回数)について 基幹教育センター 准教授 境 優一

今年度は、従来の講師陣に加え8名のSAを雇用し、基礎科目に加え、専門科目の対応を含めた対面指導を実施した。平行して数学物理のリメディアル教育も行った。また、前年度に引き続き学生からの要望に応じ、メールや公式LINEなど遠隔ツールを併用しつつの学生指導となった。





例年、交通・機械工学科の学生が多く利用する傾向にあったが、今年度及びここ数年は情報ネットワーク 工学科や建築・設備工学科の学生の利用が目立った。情報ネットワーク工学科との連携による情報数学、 電気回路、プログラミングの初歩的な指導や、建築・設備工学科の学生が製図や構造力学、環境設備に関 する質問をする機会が増加したことが要因と考えられる。

また、数理・データサイエンス・AI 教育プログラム関連する授業(AI 概論など)の質問も増加している。 質問の分野に応じた参考書を大幅に増やすなどの対策を行っているが、今後も主に対面指導を軸に遠隔ツールを併用し、学科連携を強化して学生がより利用しやすい環境整備を目指すことを考えている。

R6 年度 ユーザー懇談会を開催

今年度、センターを何度も利用してくれた学生の皆さんと SAの学生が参加して、1月にユーザー懇談会を開催いたしま した。ユーザーの皆さんからは、センターの感想や今後の要望 など貴重な意見をたくさん聞くことができました。

また、SAの皆さんからも。指導にあたる際の注意点、疑問点など多くの質問が講師陣に対して寄せられました。

これらの意見をもとに、来年度のセンターの運営をよりよい ものにしていけるよう頑張ってまいります。



基幹教育センター専用 LINE を登録しよう

基幹教育センターでは専用の LINE を開設し、皆さんの質問を 受け付けています。

以下の URL を入力するか、右の QR コードを読み取って下さい。

https://lin.ee/2wtT9AWRs

